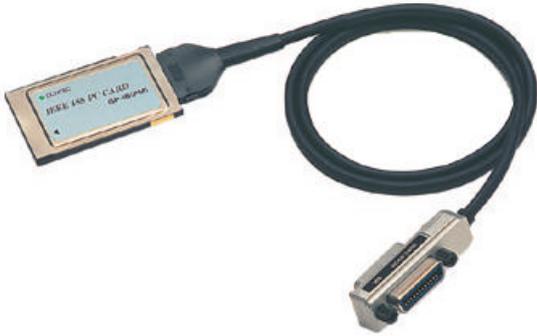


IEEE-488.2 PCカード GP-IB(PM)

2001年10月より、ドライバライブラリ[API-PAC(W32)]を標準添付しました。



このPCカードは、GPIBインターフェイスを持つ外部装置の制御を行う、PCMCIA 2.0/JEIDA 4.1準拠のGPIB通信用カードです。PCMCIA 2.0/JEIDA 4.1以降(PC Card Standardを含む)準拠のPCカードスロットに挿入して使用できます。添付のAPI関数ライブラリ [API-PAC(W32)] を使用することで、Visual BasicやVisual C/C++などのWin32API関数をサポートしている各種プログラミング言語および、LabVIEWを用いてWindows用のアプリケーションソフトウェアを作成することができます。

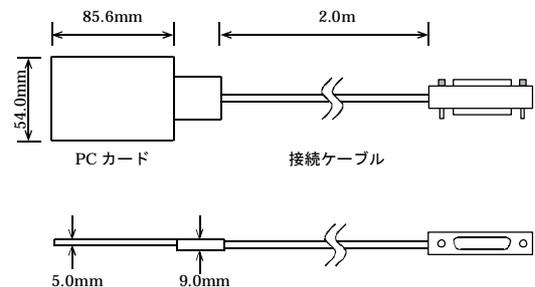
特長

- ・ IEEE-488.2規格に準拠していますので、この規格で定められた各種外部装置の制御が行えます。
- ・ 当社で開発したμPD7210互換のGPIBコントローラを使用しているため、長期安定供給が可能です。
- ・ GPIB各機能の設定は、すべてソフトウェアで行うことができます。
- ・ SRQのライン読み出し機能により、アプリケーションから各処理が行えます。

仕様

項目	仕様
対応PCカードスロット	PCMCIA 2.0/JEIDA 4.1以降(PC Card Standardを含む)準拠
PCカード形状	TYPE II
PCカード本体の重量	70g
チャンネル数	1チャンネル IEEE-488.1、488.2 (GPIB) 規格準拠
転送形式	8ビットパラレル・3線ハンドシェイク方式
転送速度	50Kbyte/sec Max.
信号論理	負論理 Lレベル ... 0.8V以下 Hレベル ... 2.0V以上
割り込み	IRQ3～5、7、9～12、15のいずれか1点
ケーブルの総和の長さ	20m以下
機器間のケーブル長さ	4m以下
接続可能な機器数	15台 Max.
I/Oアドレス	16ポート占有
ケーブル長	2.0m
消費電流	DC5V 100mA Max.
使用条件	0～50℃、10～90%RH(ただし、結露しないこと)

■外形寸法



サポートソフトウェア

■ドライバライブラリ API-PAC(W32) (添付)

当社ハードウェアへのコマンドをWindows標準のWin32API関数(DLL)形式で提供するドライバソフトウェアです。Visual BasicやVisual C/C++などのWin32API関数をサポートしている各種プログラミング言語で、当社ハードウェアの特色を活かした高速なアプリケーションソフトウェアが作成できます。

また、インストールされた診断プログラムにより、ハードウェアの動作確認にも利用することができます。

最新ドライバおよび差分ファイルのダウンロードサービス

(<http://www.contec.co.jp/apipac/>)も行っています。

詳細は、添付CD-ROM内のHelpまたは当社ホームページを参照してください。

<動作環境>

主な対応OS Windows XP、2000、NT、Me、98など、

主な適応言語 Visual C/C++、Visual Basic、Delphi、Builderなど、

その他 ライブラリソフトウェアごとに50MBの空き領域を持つハードディスクが必要

■LabVIEW対応GPIBドライバ API-GPLV(W32)

(添付:API-PAC(W32) CD-ROM同梱)

API-GPLV(W32)は、"National Instruments"社GPIB関数スタイルで作成されたドライバであり、LabVIEWで動作するGPIBシステムおよび、既存のアプリケーションを流用して当社製GPIBボードを制御するためのソフトウェアです。

また、インストールされた診断プログラムにより、ハードウェアの動作確認にも利用することができます。

最新ドライバおよび差分ファイルのダウンロードサービス

(<http://www.contec.co.jp/apipac/>)も行っています。

詳細は、添付CD-ROM内のHelpまたは当社ホームページを参照してください。

<動作環境>

主な対応OS Windows XP、2000、NT、Me、98など、

主な適応言語 LabVIEW、Visual C++、Borland C++、Visual Basicなど、

その他 ライブラリソフトウェアごとに20MBの空き領域を持つハードディスクが必要

■計測システム開発用ActiveXコンポーネント集

ACX-PAC(W32) (別売)

本製品は、200種類以上の当社計測制御用インターフェイスボード(カード)に対応した計測システム開発支援ツールです。計測用途に特化したソフトウェア部品集で画面表示(各種グラフ、スライダ 他)、解析・演算(FFT、フィルタ 他)、ファイル操作(データ保存、読み込み)などのActiveXコンポーネントを満載しています。

アプリケーションプログラムの作成は、ソフトウェア部品を貼り付けて、関連をスクリプトで記述する開発スタイルで、効率よく短期間でできます。また、データロガーや波形解析ツールなどの実例集(アプリケーションプログラム)が収録されていますので、プログラム作成なしでパソコン計測がすぐに始められます。

「実例集」は、ソースコード(Visual Basic 他)付きですので、お客様によるカスタマイズも可能です。

詳細は、当社ホームページ(<http://www.contec.co.jp/acxpac/>)

でご確認ください。

ケーブル・コネクタ

■ケーブル(別売)

GPIBケーブル : PCN-T02 (2m)

GPIBケーブル : PCN-T04 (4m)

■コネクタ(別売)

GPIBコネクタ : CN-GP/C

ケーブルを接続する際、ケーブルがパソコン本体または外部装置と干渉する場合に有効です。

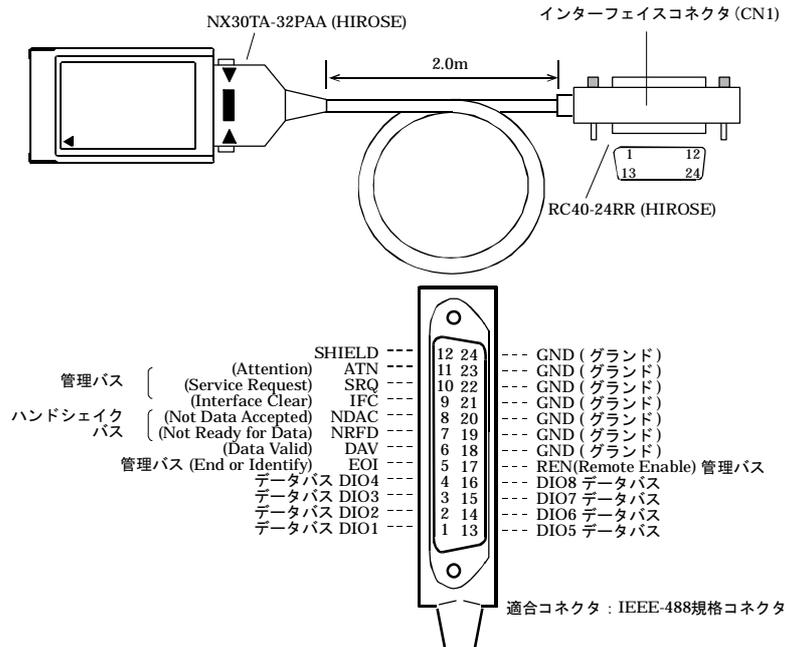
商品構成

- ・PCカード[GP-IB(PM)]...1
- ・接続ケーブル[CB-GPIB]...1
- ・PCカードアタッチメント(CARD-AT1)...1セット
- ・説明書...1
- ・CD-ROM[API-PAC(W32)]...1
- ・登録カード&保証書...1
- ・登録カード返送用封筒...1
- ・Question用紙...1

コネクタの接続方法

◆コネクタとの結線方法

外部機器との接続は、PCカード上のインターフェイスコネクタ (CN1) で行います。



製品の価格・仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。